## 平成23年度 環境教育の取組例

三重県教育委員会

【特色ある取組例:小学校】

学 校 名	取 組 内 容
四日市市立	節電チェック
中央小学校	委員会の活動として、休み時間に、2階、3階及び4階のトイレ等で不要な
	電灯が消えているかチェックしています。この活動により、児童の間に「不要
	な電灯はこまめに消そう」という意識が高まってきました。
	また、年間を通して、毎月の電気及び水道の使用量をグラフ化し、前年度の
	データと並べて掲示するようにしています。このように、どれだけ節電、節水
	できたかを視覚化することにより、節電等への意識を一層高めるよう努めてい
	ます。

学校名	取 組 内 容
尾鷲市立	<u>廃油石けん作り</u>
三木里小学校	第3、4学年で、資源の再利用や環境を守る意識を高めるために、家庭で生
	じる廃油を使った石けん作りに取り組みました。
	地域婦人会の方が講師となり、最初に、家庭から出る廃油や生活排水が環境
	に悪影響を与えていることを学びました。その後、家庭から持ち寄った廃油や
	牛乳パックを使って、石けん作りにチャレンジしました。できあがった石けん
	は、各自家庭に持ち帰って使用し、家庭での環境保全についての啓発活動につ
	なげました。
	廃油石けん作り

学 校 名	取 組 内 容
津市立	くるりんペーパー
明合小学校	今年度より津市内の全小学校で実施している「くるりんペーパー事業」に、
	積極的に取り組んでいます。「くるりんペーパー事業」とは、容器包装紙リサイ
	クルマークが付いている空き箱を集めて、校内で使用するトイレットペーパー
	にリサイクルする取組です。本校では、保護者にも呼びかけ、空き箱を集め
	るコーナーを設け、月1回津市環境課の方に集めに来ていただいています。
	4年生の総合的な学習の時間には、紙やプラスチックの袋にもリサイクル
	できるマークが付いていることを見つけ、分別回収することで再利用される
	ことを学習しました。

## 学校名 取組内容 公共交通機関を利用した修学旅行 三浦小学校 6年生の修学旅行では、移動手段として、公共交通機関を使いました。 駅では、子どもたち一人ひとりが自分で切符を買い、電車に乗りました。公 共交通機関を利用することにより、二酸化炭素の削減に向け、自分自身にできることを考えさせることができました。 また、市バスを利用した際には、信号待ちでのアイドリングストップを体験しました。環境を守るための様々な取組を実体験することを通して、環境への関心を一層高めることができました。

切符の購入